

登 録 速 報

農 薬 名：ベストパートナー1キロ粒剤（登録番号：第 22806 号）

適用拡大登録月日：平成24年12月26日（変更月日：平成25年1月11日）

適用拡大登録内容：

- ①作物名「直播水稻」の適用土壌「壤土～埴土」を「砂壤土～埴土」に変更する。
また、適用雑草名「ヘラオモダカ」「ヒルムシロ」を追加する。
- ②作物名「移植水稻」の使用時期および適用土壌の表記を改める。

（変更後）全内容

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 適用土壌 | 使用量 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | 適用地帯 | ピリンスルファンを含む農薬の総使用回数 |
|------|---|-------------------------------------|------------|-------------|---------|----------|------------------------|---------------------|
| 移植水稻 | 水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ(北海道を除く) ヘラオモダカ(北海道、東北) ヒルムシロ セリ オモダカ | 移植後7日～ ノビエ3葉期 但し、移植後 30日まで | 砂壤土 | 1kg /10a | 1回 | 湛水 散布 | 全域の 普通期及び 早期栽培地帯 | 2回以内 |
| | クログワイ(北海道を除く) シズイ(東北) コウキヤガラ(東北、関東・東 山・東海、九州) エゾノサヤヌカグサ(北海道) アオミドロ・藻類による表層は く離(北陸を除く) | 移植後3日～ ノビエ3葉期 但し、移植後 30日まで | 壤土 ～埴土 | | | | | |
| 直播水稻 | 水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ | 体出芽揃～ ノビエ3葉期 但し収穫60日前 まで | 砂壤土 ～埴土 | | | | 全域 | |

注意事項の変更：

[変更前]

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失ないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布すること。ホタルイ、ミスガヤツリ、ウリカワは3葉期まで、ヘラオモダカは2葉期まで、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生始期まで、シズイは草丈3cmまで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで、エゾノサヤヌカグサは2葉期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期である。

- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深 3~5cm)のまま田面に均一に散布し、少なくとも 7 日間は入水、落水、かけ流しをせず、止水管理を行なうこと。ただし、田面が露出し、土壌表面に亀裂が入るおそれがある場合は給水をおこなうこと。

[変更後]

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの 3 葉期までに、時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布すること。ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワは 3 葉期まで、ヘラオモダカ、エゾノサヤヌカグサは 2 葉期まで、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生始期まで、シズイは草丈 3cm まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期である。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に均一に散布し、散布後 3~4 日間は通常の湛水状態(水深 3~5cm)を保ち、散布後 7 日間は落水、かけ流しはしないこと。また、入水は静かに行なうこと。

以 上